

様式(細則 5-2)

令和3年2月8日

浜田市議会議長 川 神 裕 司 様

議員名 芦 谷 英 夫

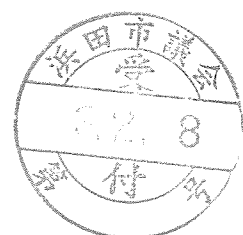


調 査 研 究 活 動 報 告 書

下記のとおり調査研究のため(視察・研修)を(実施・受講)したので、その結果を報告します。

記

- 1、期 日 令和3年1月29日(金) 13時～15時50分
- 2、研修内容 江津『未来人材』ものづくり研究発表会
- 3、研 修 先 江津市総合市民センター
- 4、調査経費 交通費 660円(JR利用)
駐車料 400円(浜田駅)
- 5、調査研究活動の概要 別紙のとおり



江津『未来人材』ものづくり研究発表会 出席のため

令和3年2月8日

- 1 日時 令和3年1月29日(金) 13時～15時50分
2 場所 江津市総合市民センター
3 概要 江津『未来人材』ものづくり研究発表会として、高校やポリテクカレッジの生徒や学生からの発表
講演『「働く」を「楽しむ」～夢の叶え方～』

協栄金属工業(株) 小山久紀 代表取締役社長

- ① (研究発表会) 江津工業高校からは(1)車いすに頬で押すボタンスイッチ取り付ける4つの案を提案、(2)地域課題の解決に向け都野津駅江津駅の100周年記念事業への参画、(3)校内内や事業所の電気設備の修繕や改修工事、江津高校からは(1)江津市のコケプロジェクトに呼応して校内でのコケの栽培など。
- ② ポリテクカレッジ島根からは(1)すべて自動化したクレーンの操作技術の仕組み、(2)美又温泉プロジェクトとして、人、自然、建築が共存する総合温泉施設の提案、(3)Twitterでツイートされた江津市に関する情報を集め分析し、その視覚的な表示、などについて発表された。
- ③ (講演会 小山久紀 代表取締役社長) 生命保険、物販などの会社、ゴルフ場支配人などを経てこの会社に入社、入社4年で社長に就任し、赤字であった会社をV字回復させ、過去最高黒字を更新するなど高い経営手腕が評価されている。
- ④ 社員のやる気を引き出す、持つ力を最大限発揮させる、ことなどを強調された。新卒就職者で高卒39%、大卒32%が離職している雇用環境の現状にある中、この会社ではこれまで1人の離職にとどまっているとのことで、雇用環境の充実がうかがえる。
- ⑤ 働く人を大事にする、人材を育てる、このような風土が若い人を地元へ定着させる、若い人の定住を進める好事例となるお話であった。
- ⑥ (ものづくり企業博覧会) 今井産業(株)、島根電工(株)、日本製紙(株)、(株)丸惣、ポリテクカレッジなど11社が出店。

4 所見

- ① 浜田市をみると、浜田高校は「地元企業を見よう」といわみ発見バスツアーとして、石見地域の企業を見学し、地域の課題解決の探究、一人の市民として浜田市の未来を考えており、面白いことをやっている、地域課題に取り組む企業がある、ことなどを学んでいる。
- ② 浜田商業高校は、県内IT産業界で活躍できるIT人材育成を目的とし、外部講師を招いて実習授業を実施し、課題発見能力や解決提案力を学び、取り組んだ成果としてビジネスアイデアとして発表している。
- ③ 浜田水産高校は、課題発表会について海洋技術科漁業班、養殖班として、漁労体験、缶詰づくり、缶詰ラベルデザイン考案などに取り組んでいる。
- ④ これらを踏まえ、高校魅力化の推進状況はどうか、地元高校において「ふるさと教育」が具体的に推進され、浜田市が積極的にかかわっているか、若者がチャレンジする機会は用意されているか、その支援はあるかなどを検証する必要がある。
- ⑤ 浜田市の総合戦略の進捗状況は、企業立地優遇制度による雇用創出数、新規地元就職者数などはCであり、若い人の雇用が進まず人口減少に拍車がかかっており、総合戦略追加施策の実効性を高める必要がある。
- ⑥ 県立大学の研究成果・活動報告会～縁結びフォーラム～など生かし、しっかりとした連携、必要な便宜供与や情報提供、市への政策化などを進める必要がある。

—以上—